

《湯浦中版 家庭学習の手引き》

年 組 氏名 ()

○学ぶ目的は何か？

- ・自分の力で生きていこうとする心「自立心」
- ・目標のために我慢してやり抜こうとする心「自律心」
- ・そして、「自立心」と「自律心」に裏付けられた自ら進んで学ぼうとする力「独習力」を身につけるためです。



○家庭学習が大切なのは？

- ・授業で学んだことを家庭学習で振り返らなければ基礎・基本が身につかないからです。

○どれくらい家庭学習をすればいいのか？

- ・1日の家庭学習の目標時間は最低平日2時間、ノー部活デー3時間、テスト前や休日は4時間です。ただし3年生は、中体連終了後は1日4時間、休日8時間が目標です。

○家庭での時間の使い方を考えてみよう！！

- ・学習時間を確保するためには一日の生活リズムを整え、決まった時間に学習する習慣を身につけることが大切です。

○家庭での過ごし方の例(学習時間2時間30分の場合)

授業	部活動	下校	夕食	風呂	勉強	睡眠		
16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00

☆例を参考にして、色鉛筆などで塗り分け、過ごし方を記入しよう！

平日	学習予定時間(時間分)							
16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00

ノー部活デー	学習予定時間(時間分)							
16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00

休日	学習予定時間(時間分)							
8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	22:00	0:00

この手引きを日頃、家庭学習で使用するところの見やすい場所に貼っておきましょう！！

保護者確認印	担任確認印

○教科ごとの家庭学習の取組み方

- ・教科によって家庭学習の取組み方は異なります。表を参考にして有意義な家庭学習をしてみましょう。

教科	家庭学習の進め方	自主学習ノートの内容
国語	・ワークを使って予習(新出漢字・意味調べ) ・学習しているところを音読する。	・漢字の練習 1日おきに、家庭学習のスタートとして自学ノートに書いて覚える。四字熟語、故事成語、ことわざなども書いて覚える。
社会	・各分野の学習を、その日の授業で学習した範囲を、その日のうちに取り組んで次の時間に提出。点検。	①問題集を解く ②丸つけをする ③間違えたところを分かる(できる)ように練習する ④再度間違えた問題ができるようになったか確かめる。
数学	・予習 計算カードで、次の授業の内容の問題①を、例題を参考に解き、丸つけ・やり直し ・宿題 計算カードで、その日の授業の内容のページを解き、丸つけ・やり直し ・テスト前 定期テストや単元テスト前に、テスト範囲の問題集のページを解き、丸つけ・やり直し	・「めあて・ポイント(例題の解き方)・まとめ」を整理しながらまとめる。 ・教科書や計算カード・問題集などの問題を解き、丸つけ・やり直し
理科	・ワークを使って、その日の授業で学習した範囲を復習(ノート左ページ部分まで) ・週末は問題集・単元問題など、既習内容の部分を取組む。(丸つけまで)	・実験の図をノートに写す。実験の注意点を書く。 ・実験の結果と結果からわかることをまとめる。 ・重要語句(教科書の太字)についてまとめる。 ・重要語句が漢字で書けるように練習する。
英語	・ノート予習(単語や本文を写す) ・ノートまとめ(その日に学習した内容をまとめる) ・週末はワークブックの問題など、既習内容のページを取り組み、丸つけ、やり直しまで。	・単語練習する際はテスト形式で行い、ちゃんと覚えたかチェックする。 ・授業中に解いた問題を再度解く。 ・英語のワークブックを解く。→赤チェックシートを使ってノートに解いて、やり直す。
音楽	・いろいろなジャンルの音楽を聴いてみる。テレビで見たり、演奏会に出かけたりする。	
美術	・身近なものをモチーフにスケッチをしたり、イラスト、マンガを描いたりする。 ・美術館に行ったり美術に関するテレビ番組を見たりする。	
保健体育	・週3~5日・1時間・1分間に脈拍が160回の運動を心掛ける。	
技術家庭	家庭で必要なものを作ったり、壊れたものの修繕をしたりする。	

